

苫小牧市立北光小学校



かてい

がくしゅう

家庭での学習のしかた（保護者の皆様へ）

北光小では、子どもたちの学力向上に取り組んでおります。より成果をあげるためには、学校での学習に加え、家庭での学習の習慣化が大切になります。保護者の皆様のお力添えをいただきながら、子どもたちに確かな学力を育てていきたいと思っております。ご協力をお願いします。

家庭での学習の目的は？



① 学習の習慣化

学年が進むにつれて高度になる学習内容を確実に身に付けるためには、低学年のうちから家庭でも毎日机に向かう習慣をつけることが大切です。宿題も、そんな願いを込めて出されています。

② 学習したことの定着・習熟

「計算」や「漢字」、「音読」などを確実に身に付けるためには、繰り返し練習することが大切です。また、「もっと速く正確にできるようになりたい」という習熟の意識や「もっと調べてみたい」といった意欲も、家庭学習への取り組みでより育まれることが期待できます。

③ 自分で学ぼうとする意欲の育成

学校で学んだことをきっかけに、「できた」「楽しかった」という思いを子どもたちは抱きます。家庭学習に取り組むことで、そういう「学ぶ喜び」がより蓄積され、次の学びの意欲につながります。

時間の目安は？

家庭での学習時間は、学年×10+10分が目安です。

＜低学年＞20～30分程度

＜中学年＞40～50分程度

＜高学年＞60～70分程度



まず先に宿題から取り組んでください。これは、宿題+家庭学習の時間の目安です。個人差がありますから、お子さんの学習の様子を見ながら、その子に合った時間を決めてください。学年が進むにつれて、自分で取り組むべき時間と量を適切に決められるようにしていきたいものです。

ご家庭ではこのようなかわりを

生活習慣・食習慣～規則正しい生活で、リズムを整えましょう

起床の目安

1時間目開始時刻の2時間前

朝ごはん

脳の働きを活発にするので、バランスの良い食事を

就寝の目安

低学年：8時30分 中学年：9時00分

高学年：9時30分

学習しやすい環境づくり

○学習に取り組む時間帯を話し合って決めましょう。

○学習する場所（机など）を片付けましょう。

○テレビやゲームなどを消して、静かな環境を確保しましょう。

子どもたちのがんばりを 見つけて！ 認めて！ ほめて！

苫小牧市立北光小学校

かてい がくしゅう

家庭での学習のしかた（１・２年生）



しゅくだいをしたり、がっこうでべんきょうしたことを、おうちで、もういちどたしかめると、あしたのべんきょうが、もっとたのしくなります。まいにち、おうちでもべんきょうをしましょう。

1 こんな力を身につけたいですね

ちから み

- 1
- ひらがな・かたかながよめて だしくかける。
 - 80じの かんじがすべてよめて かける。
- 年
- 「て」「に」「を」「は」をだしくつかいわけて ぶんしょうにかける。
- 生
- たしざん・ひきざんができる。
 - えんぴつを だしくもって じがかける。

- 2
- ゆっくり せいかくに ぶんしょうがよめる。
 - 160じの かんじがすべてよめて かける。
 - じゅんじょよく おはなしをすることができる。
- 年
- かけざん九九が すらすらいえる。
 - きめられたながさのちよくせんを じょうぎを
- 生
- つかって だしくひける。
 - ひっさんで だしくけいさんができる。

2 家庭で学習をするときは

かてい がくしゅう



- はじめに つくえのうえや みのまわりをせいりせいとん しましょう。
- がくしゅうちゅうは テレビやゲームのスイッチをけしましょう。
- 1ねんせい20ふん、2年生は30ふんをめざして がんばりましょう。
- まず、しゅくだいをしましょう。
- おわったら あすのがっこうのじゅんぴをしましょう。

3 こんな学習をしてみましょう

がくしゅう

- 「よむ」れんしゅう
 - ・こえにだして すらすらと よめるようにしましょう。
 - ・ぶんのくぎりや こえのおおきさ・はやさにきをつけて よみましょう。
 - ・かいわぶん（「 」のついたぶん）にきをつけて よみましょう。
- 「かく」れんしゅう
 - ・ひらがな、かたかな、かんじをだしく かけるようにしましょう。
 - ・じのかたち、かきじゅん、よみかた、おくりがなにもきをつけてかきましょう。
- 「さんすう」のがくしゅう
 - ・かずのよみかた、かきかたを れんしゅうしましょう。
 - ・たしざんやひきざんの れんしゅうをしましょう。
 - ・かけざん九九が すらすらいえるように れんしゅうしましょう。
 - ・しき、ひっさん、こたえをかいだしく、はやく けいさんできるように しましょう。
 - ・おわったら すぐにこたえあわせをして、まちがっていたら もういちど やりなおしましょう。

苫小牧市立北光小学校



かてい がくしゅう
家庭での学習のしかた (3・4年生)

宿題や家庭学習は学校で学んだことをもういちどふりかえり、たしかな学力を身につけるための学習です。毎日こつこつとつづけることが、あなたの力になります。さあ、できることからつづけていきましょう。

ちから み
1 こんな力を身につけたいですね



- 3 年 生
- ならうかん字 (200字) がすべて読めて、書ける。
 - 国語じてんを正しく使える。
 - しゅ語とじゅつ語を正しく使って、文を書くことができる。
 - わり算ができる。
 - はかりを使って、重さが読める。

- 4 年 生
- 習うかん字 (200字) をすべて読めて、書ける。
 - 言葉のつながりを考えて文章を書くことができる。
 - わり算の筆算ができる。
 - 平行四辺形やひし形を作図できる。
 - 47都道府県の位置がわかり、正しくかける。

かてい がくしゅう
2 家庭で学習をするときは



- ①学習をはじめる時こくをきめて取りくみましょう。
- ②学習するときは、テレビをけしましょう。
- ③まず、しゅく題からはじめましょう。
- ④自分でくふうした学習をしましょう。
- ⑤3年生は、40分、4年生は50分をめざしてがんばりましょう。

がくしゅう
3 こんな学習をしてみましょう

【国語】

- ①教科書を声に出して読もう。
(おうちの人に聞いてもらいましょう。)
- ②短い詩をあんしょうしよう。
- ③じてんで意味をしらべよう。
- ④かん字の練習をしよう。
- ⑤気に入った詩をノートにうつそう。

【理科・社会】

- ①地図記号をおぼえよう。
- ②47都道府県をおぼえよう。
- ③こん虫や植物のかんさつをしよう。

【算数】

- ①学校でならったことをふく習しよう。
- ②テストでまちがった問題をもう一度やってみよう。
- ③身のまわりにあるものの長さや重さ、かさ、角度などをはかってみよう。

【その他】

- ①日記をつづけてかこう。
- ②いろんなしゅるいの本を読もう。
- ③身のまわりのものをスケッチしてみよう。
- ④リコーダーの練習をしよう。

苫小牧市立北光小学校



家庭での学習のしかた（５・６年生）

宿題や家庭での学習は、学習した分だけあなたの力になるのです。
毎日こつこつ続けていくとたくさんの力がつきます。
さあ、できるところから始めていきましょう。

1 こんな力を身につけたいですね

- 5 年 生
- 習う漢字（１８５字）が全て読めて、書ける。
 - 教科書の音読がすらすらできる。
 - 整数や小数の $+$ $-$ $\times$ $\div$ ができる。
 - 分数の $+$ $-$ ができる。
 - 辞典や図鑑を使って調べることができる。
 - パソコンでローマ字入力ができる。

- 6 年 生
- 小学校で習う漢字（１００６字、６年生では１８１字）が全て読めて、書ける。
 - 文章の内容をおさえながら、音読ができる。
 - 整数や小数、分数の $+$ $-$ $\times$ $\div$ ができる。
 - 辞典や図鑑を使って調べることができる。
 - パソコンでローマ字入力ができる。
 - 自分で課題を決めて学習できる。

2 家庭で学習をするときは



- ①机の上をきれいに片付けてから学習しましょう。
- ②テレビを消し、集中して学習しましょう。
- ③まず、宿題から始めましょう。
- ④５年生は毎日６０分間、６年生は毎日７０分間をめざして学習しましょう。
- ⑤良い姿勢で学習しましょう。

3 こんな学習をしてみましょう

☆テストやプリントのまちがったところをもう一度やり直しましょう。

【国語】

- ・漢字の書き順や字の形を意識して、きれいに練習しましょう。
- ・作文や日記を書きましょう。
- ・辞典を使って、言葉の意味や使い方を調べましょう。
- ・教科書を声に出してよみましょう。

【算数】

- ・繰り返して速く正確に計算できるようになりましょう。
- ・文章問題は、声に出して問題を読んだり、簡単な図にかいたりして考えましょう。

【理科・社会】

- ・自然や生き物の観察記録をかいたり、実験の手順や結果をまとめたりしましょう。
- ・ニュースや新聞を見て内容をまとめたり、自分の意見を書いたりしましょう。
- ・地図帳で地名を覚えたり、歴史の年表を作ったりしましょう。

【その他】

- ・興味をもったことや疑問に思ったことを調べましょう。